

第2回サラシア属植物シンポジウム プログラム

開催日時:平成21年8月25日(火) 13:00~17:20

会場:近畿大学 本部(長瀬)キャンパス内 11月ホール(小ホール)

主催 サラシア属植物シンポジウム事務局

共催 近畿大学薬学総合研究所・薬学研究科ハイテク・リサーチ・センター

後援 城西大学 薬学部、京都薬科大学、
アーユルヴェーダ・コタラヒムブツ協会、サラシアの会

	座長:村岡修 近畿大学 薬学部・薬学総合研究所
13:00	開会のご挨拶(座長) 村岡修 近畿大学 薬学部・薬学総合研究所
	構造に関して(講演20分・質疑5分)
13:10	■サラシア属植物の新規有効成分について ○村岡修、近畿大学 薬学部・薬学総合研究所
13:35	■サラシア属植物有効成分の <i>in silico</i> 解析 ○仲西功、近畿大学 薬学部
14:00	■サラシア属植物有効成分の定量分析 ○森川敏生、近畿大学 薬学総合研究所
14:25	— 休憩(10分) —
	機能・臨床試験・環境に関して(講演20分・質疑5分)
14:35	■特定保健用食品の現状とサラシア属植物への影響 ○和田政裕、城西大学 薬学部
15:00	■サラシア属植物の新規機能の解析 ○小田由里子、柿沼千早、植田文教、富士フイルム株式会社 ライフサイエンス研究所
15:25	■サラシア属植物「コタラヒムブツ」抽出物の抗アレルギー作用 ○芳野恭士、沼津工業高等専門学校、金高隆、株式会社盛光、 古賀邦正、東海大学開発工学科
15:50	— 休憩(10分) —
16:00	■サラシア属植物水抽出エキスとサイクロデキストリン混合物 (a mixture of <i>S. reticulata</i> aqueous extract and cyclodextrin; SRCD) が遺伝性糖尿病肥満モデルラットの病態発症におよぼす影響 ○岸野恵理子、塩水港精糖株式会社 糖質研究所
16:25	■サラシア属植物エキス含有飲料の食後血糖上昇抑制効果と長期摂取および過剰摂取の安全性の検討 ○北林広巳、タカノ株式会社 企画室
16:50	■タイ産サラシア属植物の生体機能と資源 ○Yutana Pongprilyadacha、ラジャマンガラ工科大学 吉川雅之、京都薬科大学
17:20	閉会のご挨拶
17:30	懇親会